

1. 前事業年度の事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人こどもサポートやまなし

1 事業の概況

当法人の定款で定める目的達成に向けて当グループ設立当初より12年間、様々な困難な立場に追いやられたこども達とその家族の皆さんと共に寄り添い歩んできました。特に2024年度は、こども達とその家族(以下子どもたちと云う)を中心とした問題対処型の活動から予防型活動に進化した活動に取り組むべく、官民の関係諸団体との緊密な連携のもとに実施してきました。

その結果の概況は次の通りです。

(1) 子どもたちとの信頼醸成

学習会(延べ参加者数139人/21回)、
四季のあそび場(延べ参加者数77人/5回)、
料理教室「みんなのキッチン」(延べ参加者数47人/20回)等を通じて居場所を提供すると同時に自然体でこども達と接し、悩みなどを早期に発見、共に考え、問題の早期解決を図った。

(2) 寄り添い方の相談事業

前(1)の諸事業や行政を含む関係諸団体からの相談(教育、DV、生活困窮、病気、失業等)については、相談者のニーズを最優先した対応について問題が解決するまで寄り添い具体的な支援を行って来ました。(新規相談件数78件、継続相談件数534件)また、この相談内容件数(3,029件)を解析し、地域と情報を共有化し予防に繋げる事業を展開した。(何らかの具体的対応を行った件数962件 31%)

(3) 物価高による食料・日用品支援等(予防的措置)

NPO法人 POPORO「ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業(助成金額2,087千円)及び認定NPO法人 フードバンク山梨の地域フードバンク
「こどもサポートやまなし」の食糧支援事業「スマイルプロジェクト」事業(247世帯/7回)、甲府市社会福祉協議会の「食料等助成事業」及び社会福祉法人 ハヶ岳名水会「野菜等配布」事業(186世帯/6回)等
その他

・緊急食糧支援事業(154世帯)

- ・POPORO 助成金活用
「サマーバスケット」、
「クリスマスバスケット」

(4) DV 被害者とその子どもたちの緊急宿泊事業

緊急宿泊施設：5 施設、延べ宿泊人員：1, 495 人（こども利用者：34 名）

(5) 進学等の学費貸付事業

(6) パルシステム奨学金事業

2024 年度 利用者数 新規 3 人 継続 1 人

(7) 就労支援事業

キャリアコンサルタント 1 名による相談 20 件

(8) 電話相談

4, 176 件でその大半は、精神的弱者からのもので、精神的弱者が生きるために社会がいかに障害になっているか顕著に示している。

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
①学習支援	(1) 学習会 様々な事情で学習支援が必要な子ども達に、学習意欲を育てるため、また、受験対応等それぞれの子どものニーズに沿って個別対応で学習支援 (学習会参加者の進学・就職状況) ・山梨県立中央高校 1 名 ・山梨県立笛吹高校 1 名 ・山梨英和大学 1 名 ・看護師国家試験合格 1 名 ・山梨学院大学卒業神奈川県内就職 1 名	(A) 毎月第 2・第 4 日曜日 13 時 30 分～ 15 時 30 分 (その他臨時開催あり) 21 回/年開催 (B) 山梨カトリック福祉センター他 (C) 延 117 人 (チューター)	(D) 小学生から高校生 (E) 延べ 139 人	60
②子どもとその	(1) 子育てに様々な事情で生	(A) 随時	(D) 利用者	

家庭に対する生活支援	活が困窮した家庭への食品 (主に米)、衣類、寝具、家電製品、家具及び資金援助	野菜：毎月1回 (第4木曜日) 6回/年配布 (B)当法人事務所 (C) 1～5名/回	(間接) (E)野菜 186世帯/年 (1.86t/年)	0
	(2)食品・日用品配布 社会福祉法人八ヶ岳名水会、鬼塚たまご園、フードバンク山梨、甲府市ボランティアセンター、(株)中部等の協力で実施	(A)随時 (B)当法人事務所他 (C) 1～5名/回	(D)利用者 (E)20世帯/回	0
	(3)パン類の配布 (サン・キムラヤ様寄付)	(A)毎月第2日曜日 (B)学習会会場 (C)8名/回	(D)利用者 (E)10人/1回	0
	(4)夏休み食品配布 (サマーバスケット) メロン、精米2kg、野菜、その他食料品・日用品	(A)7月27日 (B)甲府市西庁舎 (C)30名	(D)利用者 (E)55世帯	233
	(5)クリスマスケーキ配布 (クリスマスバスケット)) ケーキ、シクラメン、食品・日用雑貨、果物他	(A)12月21日 (B)甲府市西庁舎 (C)30名	(D)利用者 (E)105世帯	551
③保護者などに対する心身の健康・就労・自立等の相談支援	(1)相談 こどもとその家族などからの相談(相談・同行支援両チーム合同で対応) ※相談チーム 当事者中心の相談チームへの再編	(A)毎週月～土曜日 10時～16時 (電話:24時間対応) (B)当法人事務所及び本部 (C)10人	(D)こどもとその家族 (E)新規78件 継続534件 電話4,176件	0

	(2)相談後の対応 生保、アパート紹介、通院付き添い、母子の送迎、仕事の紹介、弁護士及び関係機関などへの同行支援 (成年後見人、連帯保証人、緊急連絡先、身元引受人、保護者等とこれを法人として団体会員等との連携でサポートする)	(A)随時 (B)不定 (C)20名	(D)相談、同行支援を希望する市民 (E)70世帯/月	0
	(4)就労支援 (キャリアコンサルタントを中心とした支援)	(A)随時 (B)当法人事務所 (C)1名	(D)希望者 (E)20人	0
	(5)夏休み前後のこどもの自殺予防対策	(A)7月20日～9月30日 (B)当法人事務所他 (C)10人	(D)こどもと家族 (E)10世帯	30
④子どもとその家族の緊急時の対応支援 (緊急宿泊等)	(1)DV・債務処理・失職・病気等で行き場を失った母子等の緊急宿泊場所の提供 (緊急一時避難場所としての民間アパート等の利用) (2)緊急食糧・日用品の配布 (フードバンクやまなし等の支援を受ける。) (市町村・関連機関等と連携)	(A)24時間対応 (B)緊急宿泊施設 (ほたる等4施設) (C)6人 (A)24時間対 (B)法人事務所等 (C)5人	(D)緊急宿泊を必要とする母子家族等 (E)延べ宿泊利用者数 1,495名 (D)食糧等の支援を必要とする家庭 (E)延べ154世帯	1,130

⑤親子関係を 含む家族関係 の再構築支援 と社会参加支 援事業	(1)家族と子ども達との信頼 関係構築とメンバー間の交流			
	① 四季のあそび場 ・じゃがいも掘り	(A) 6月15日 (B) 佐野農園(身 延町) (C) 4人	(D) こどもと 家族 (E) 4名	(274) 19
	・夏まつり	(A) 8月24日 (B) 甲府カトリッ ク教会 (C) 19名	(D) こどもと 家族 (E) 26人	10
	・舞鶴公園遠足	(A) 10月26日 (B) 舞鶴公園 (C) 7名	(D) 子どもと 家族 (E) 12名	21
	・クリスマス	(A) 12月14日 (B) 甲府カトリッ ク教会 (c) 12名	(D) こどもと 家族 (E) 36人	100
	・もちつき	(A) 2月1日 (B) 甲府カトリッ ク教会 (c) 8名	(D) こどもと 家族 (E) 11人	44
	②料理教室 (みんなのキッチン)	(A) 毎月水曜日 実施 (20回/年) (B) 法人事務所 (C) 延べ67人	(D) こどもと 家族 (E) 延べ47人	80
	② 織り教室	(A) 毎週・水曜日 (7月15日からは 月曜日に変更) (B) 法人事務所 (C) 2名	(D) 子どもと 家族 (E) 延べ80人	100

⑥子ども問題に関する調査研究と社会制度改革のための提言及び啓蒙活動	1. 講演会 「最近のこども・家庭問題と行政の取組みを踏まえて (講師)山梨県女性支援センター所長 佐藤久子氏	(A) 6月22日 (B) 甲府カトリック教会 (C) 10名	(D) 一般 (E) 40人	0
	2. 「こどもサポートやまなし通信」発行	(未発行)		
	3. パルシステム給付型奨学金制度伴走支援	(A) 必要時 (B) 当法人事務所他 (C) 4人	(D) 大学生 (E) 新規3名 継続1名	65
	4. 大学などとの連携・協力によるこども支援のための研究等			
	① 甲府市地域福祉推進計画策定WG	(A) 3回/年開催 (B) 甲府市社協 (C) 1名	(D) 甲府市民 (E) 不詳	0
	② 山梨県との連携協議 (山梨県子供福祉課)	(A) 9月3日 (B) 当法人事務所 (C) 3名	(D) 県内こども (E) 不詳	0
	③令和5年度 第2回甲府市協働支援センターネットワーク会議	(A) 2月7日 (B) 甲府市西庁舎 (C) 1名	(D) 甲府市民 (E) 不詳	0